

明日のビジョン 今日のため



自民党本部において、地元議員の皆さんと語る

野党も責任感を持たねばなりません。日米関係に決定的な影響を与えかねない、新テロ対策法案に対し、審議の引き延ばしを図り、対案も出さないという野党の姿勢には、失望を越え、怒りすら覚えます。

このような状況では、国民生活に多大な影響のある二〇年度予算の成立もままなりません。

一刻も早く、様々な政策課題について与野党がともに議論ができる政策協議の仕組みを作り上げねばならないと、さいとう健は考えます。

皆様は、どうお考えになりますか。ご意見やご質問をお待ちしております。



新しい明日のために・・・

コラム「ボスとリーダー」

これまでは経済も人口も右肩上がり、政治家の役割は、増えた果実をどう分配するかに力点が置かれていました。つまり、分け前を皆に分けるボス的な政治家が力を発揮してきました。特に、自民党では。

これからは、国内的に人口減少・高齢化社会を迎え、対外的にも、アメリカ追従だけではなく自の外交をやつていかなくは国益を守りきれない時代を迎えております。

分配のプロの時代は終わりました。将来を見通し、逆算して今何をなさねばならないかを国民

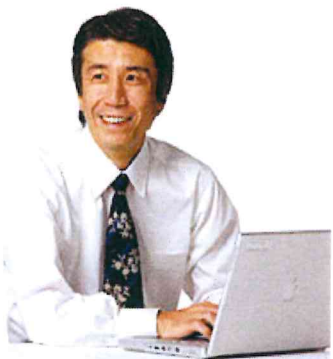
に訴え、実行していける政治家が必要な時代です。つまり、ボスではなく、リーダーが・・・

ミニ集会

十一月下旬に、新松戸の神社で行われましたミニ集会に参加いたしました。私の生い立ちから、政治家を目指すに至った思い、あるいは、アメリカ留学中に感じたことなど、プライベートなことまで話が及び、大いに盛り上がりました。さいとう健は、直接触れ合い、会話のやりとりが出来るミニ集会が大好きです。少人数でも結構です。ですから、お声掛け頂ければ幸いです。

平成十九年十二月一日

《討議資料》



「明日のビジョンと今日のめし」とは、責任政党・自由民主党の一員として日本がこれから進むべき道を示す責任と、皆さんとの出会いの中で感じた政治課題を、これからの活動の中で生かしていきたいという、さいとう健のオリジナルメッセージです。